Course nui	U-LAS27 10003 SO48										
	朝鮮語IB(文法) K1101,K1102 Primary Korean B					name and d	ictor's , job title, epartment liation	Pa	Part-time Lecturer, KIM, Suk chul		
Group La	Languages					Field(Classification)					
Language of instruction	Japan	ese and	se and Korean			Old group			Number of credits 2		2
Number of weekly time blocks	1					minar (Foreign lang ace-to-face course)		Yea	ar/semesters	2024 • Second semester	
Days and periods			get year	All stud	ents		gible students	For all majors			

[Overview and purpose of the course]

|既に「朝鮮語IA」で学習した表記と発音の精度を高め、引き続き基礎的な文法と基本的な単語につ |いて順次学習する。その過程で朝鮮語の正しい読み書きや自然なコミュニケーションのための能力| を身につけることを目的とする。

この授業でいう「朝鮮語」とは、大韓民国および朝鮮民主主義人民共和国を中心に、主にこれら の地域に住む人々が日常的に使用する言語のことである。現在、両国の言語にはいくつかの相違点 があるけれども、両者は言語学的には同一の言語とみなされている。なお、大韓民国(韓国)で使 |用される言語を指すときは「韓国語」という呼称を用いる。

[Course objectives]

- ・朝鮮語の正確な表記法を習得する。
- ・朝鮮語の基礎的な文法体系を理解する。
- ・朝鮮語の基本的な単語を習得する。
- ・主に生活身辺に関するトピックを中心とした、平易な複文を構造的に理解し、自らの力で文章を |構成する能力を養う。

[Course schedule and contents)]

文法については以下の内容を中心に学習する。

- 第1回 復習
- 第2回 敬語表現
- 第3回 受身表現
- 第4回 使役表現
- 第5回 継続と進行
- |第6回 願望と義務
- 第7回 可能表現と形式名詞
- 第8回 变則活用
- 第9回 変則活用
- |第10回 名詞化と名詞節|
- 第11回 引用節と引用表現
- 第12回 副詞節
- 第13回 副詞節
- 第14回 まとめ

朝鮮語 I B (文法) K1101,K1102(2)

第15回 学期末試験

第16回 フィードバック

また、より豊かな韓国語表現のために必要な単語を厳選し、学習する。特に説明を要する単語は授 業中に解説する。

なお、受講生の習熟度に応じて内容の一部を変更することがある。

[Course requirements]

Refer to "Handbook of Liberal Arts and General Education Courses".

[Evaluation methods and policy]

平常点(小テストや課題などを含む)と定期試験(筆記)の結果を基準に、上記【到達目標】の達成度に応じて評価する。詳細については授業中に説明する。

[Textbooks]

小倉紀蔵 『新装版 最もシンプルな韓国語マニュアル』(アルク)ISBN:978-4-7574-1272-9 また、必要な事項については適宜プリントを追加して配布する。

[References, etc.]

(References, etc.)

授業中に紹介する。

[Study outside of class (preparation and review)]

発音や単語の学習など、具体的な予習・復習の方法・内容については毎回の授業中に指示する。

[Other information (office hours, etc.)]